

わたし 議会だより



笑顔 桜満開

1 月臨時会 / 3 月定例会

令和2年度当初予算の概要	2
令和2年度の注目事業	4
町政のここが聞きたい(11人が一般質問)	12

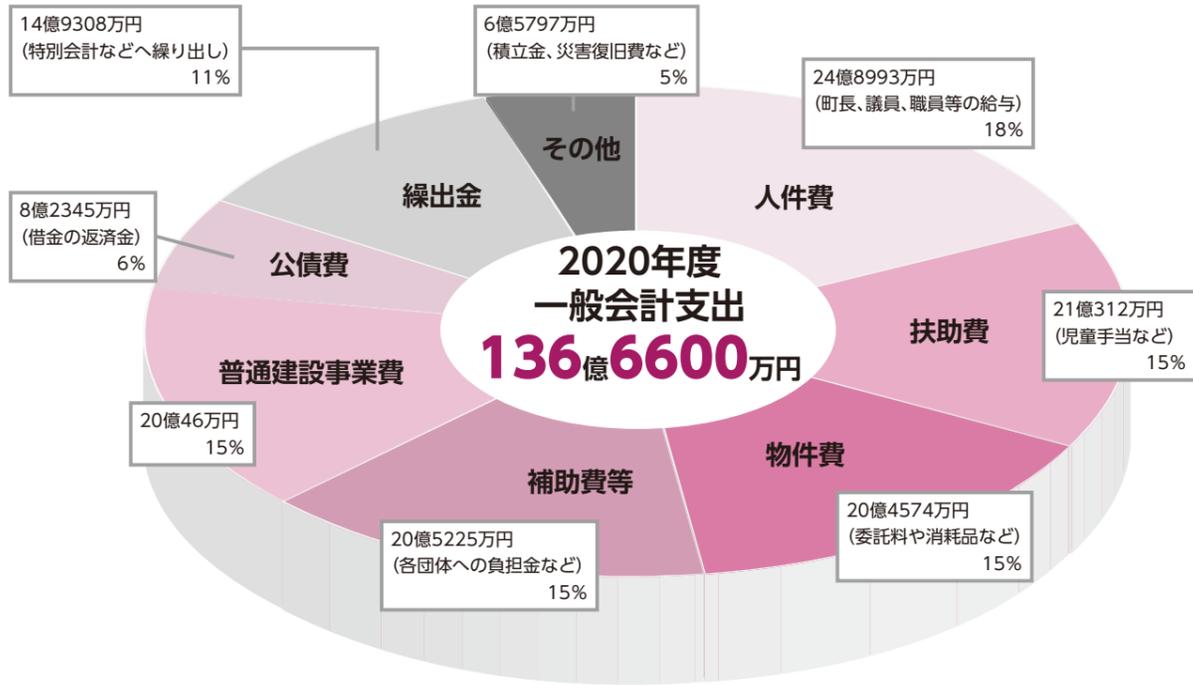


亘理保育所



財政を注視!

普通建設事業費 前年度比65.5%大幅に減!!



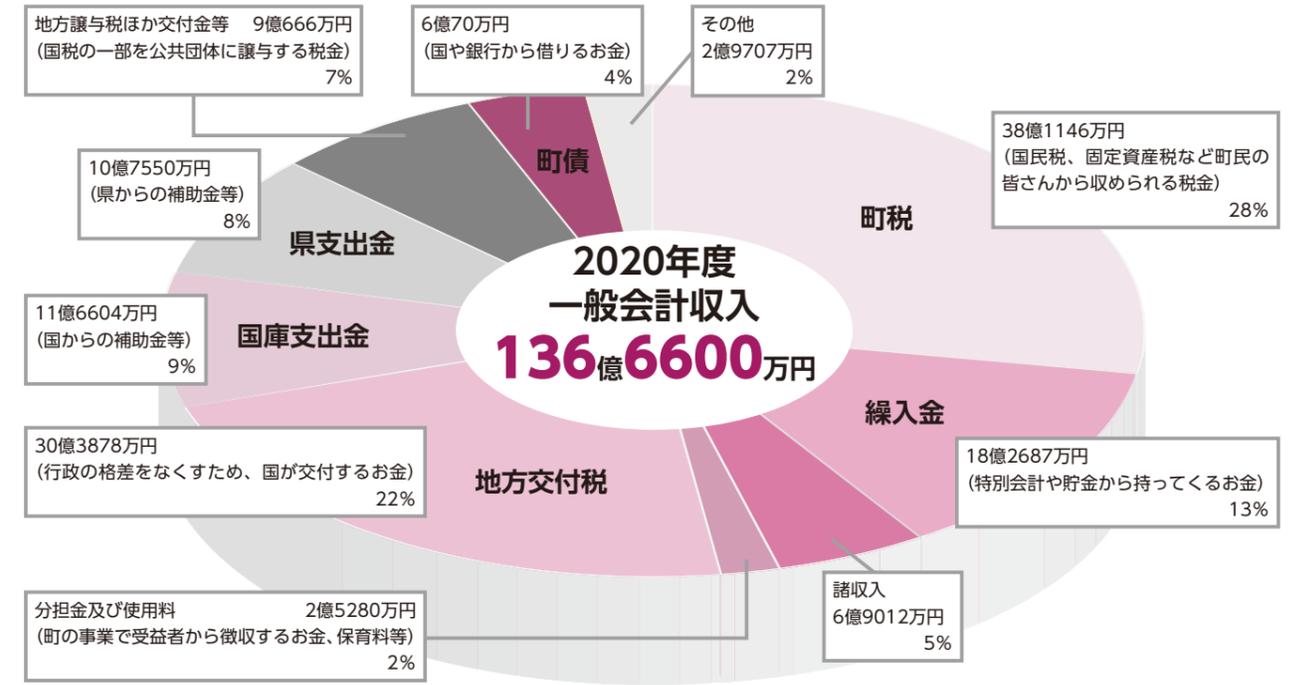
一般会計前年度比23.5%減!!

進む復興 "震災関連予算"

前年より39億円減額計上

3月 定例会

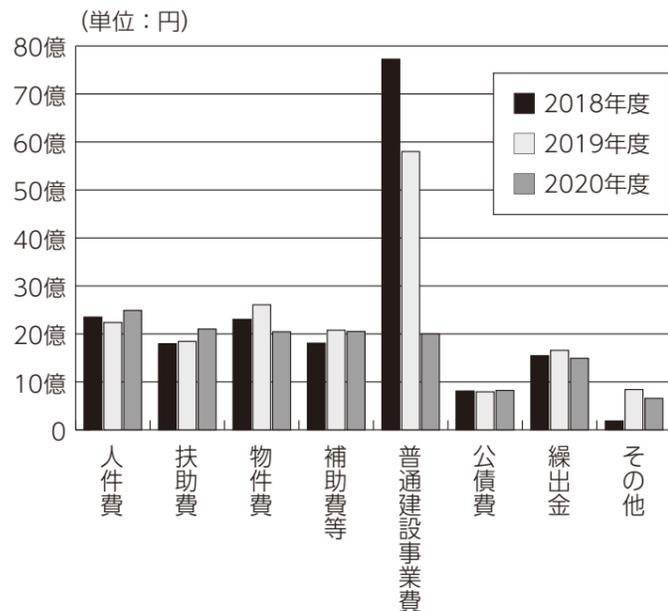
令和2年2月27日～
令和2年3月16日まで



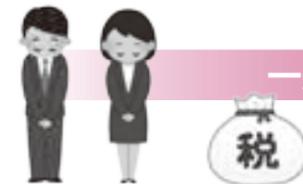
一般会計 2018年・19年・20年度支出比較表



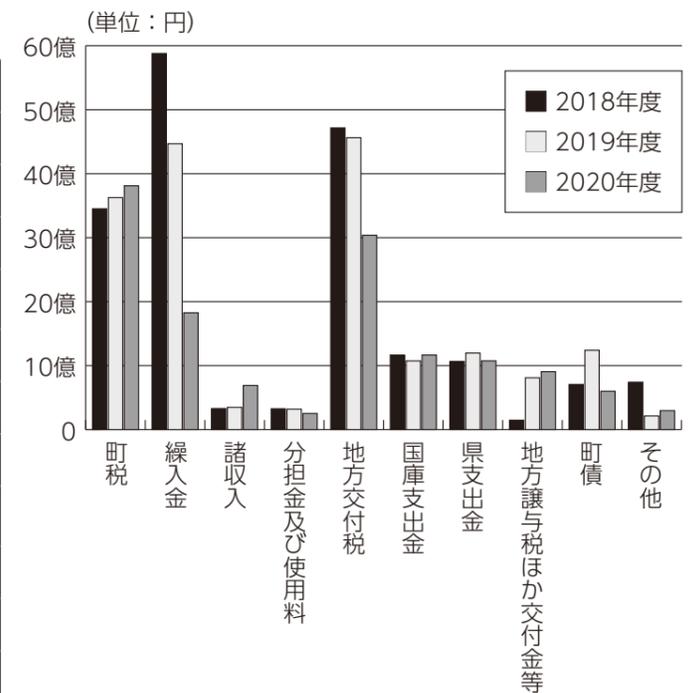
支出内訳	2018年	2019年	2020年
人件費	23億5190万	22億3761万	24億8993万
扶助費	17億9443万	18億4488万	21億312万
物件費	23億449万	26億725万	20億4574万
補助費等	18億759万	20億7873万	20億5225万
普通建設事業費	77億2653万	58億64万	20億46万
公債費	8億1161万	7億9413万	8億2345万
繰出金	15億4742万	16億5768万	14億9308万
その他	1億8703万	8億4208万	6億5797万
合計	185億3100万	178億6300万	136億6600万



一般会計 2018年・19年・20年度収入比較表



収入内訳	2018年	2019年	2020年
町税	34億5188万	36億2600万	38億1146万
繰入金	58億7897万	44億6909万	18億2687万
諸収入	3億2966万	3億4883万	6億9012万
分担金及び使用料	3億2630万	3億2086万	2億5280万
地方交付税	47億1591万	45億6223万	30億3878万
国庫支出金	11億6611万	10億7451万	11億6604万
県支出金	10億6659万	11億9653万	10億7550万
地方譲与税ほか交付金等	1億4798万	8億1023万	9億666万
町債	7億620万	12億4080万	6億70万
その他	7億4140万	2億1392万	2億9707万
合計	185億3100万	178億6300万	136億6600万





旧庁舎等解体工事費 1億1800万円

東日本大震災で被災した3階建て旧庁舎を解体し仮設庁舎を設置、約9年間業務を行ってきました。本年1月新庁舎完成のため、移転しプレハブ仮庁舎・西分庁舎・産業振興庁舎等解体する事になりました。

旧保健センター解体工事費 1193万円

旧公民館として昭和30年建設。昭和53年4月より保健センターとして業務開始。本年新保健福祉センターが完成し移転したため、解体することになりました。



亘理町防災備蓄倉庫 建設工事費 3億6179万円

危機管理及び災害対策の拠点機能を果たす新庁舎が完成しました。その新庁舎北側に、災害にそなえた防災備蓄倉庫を建設し、食料、生活物資、発電照明機具、資機材などの物資を備蓄します。令和3年1月完成予定です。(写真は完成予想図)

令和2年度予算 復興・環境整備の充実 注目事業

3月定例会が2月27日から3月16日までの19日間開催され、令和2年度も、厳しい財政状況のもと、町から提出された予算案を慎重審議し可決しました。注目した事業を紹介します。



江下団地防災調整池 ポンプ設備工事費 3168万円

昨年の台風19号や豪雨の際に調整池から水が溢れました。団地の方々の被害を軽減するため、排水ポンプを整備します。令和2年12月に完成予定です。

避難誘導防災サイン 設置工事費 2537万円

東日本大震災で未曾有の被害を受けた亘理町。そして近年、地球規模でかつて経験したことのない異常な自然災害が発生しています。いざという時、スムーズに避難場所へ安全に誘導できる「避難誘導防災サイン」を設置します。災害等の緊急時に搬送するドクターヘリ看板も設置します。



(避難誘導防災サイン イメージ)

荒浜海水浴場開設事業費 1830万円

毎年多くの人を訪れていた荒浜海水浴場。東日本大震災の津波の影響で海水浴場を閉鎖しておりました。令和2年7月の開設を目標にシャワー・更衣室・トイレなどを整備します。近くには、鳥の海温泉があります。是非、今年の夏は荒浜海水浴場へ。



令和2年度

予算を認定

着眼点

- 収支のバランスがとれた堅実な財政運営か
- 財政構造の弾力性が確保されているか
- 高い行政サービスに努めた財政運営か

予算を徹底審査!!

一般会計、特別会計、各種特別会計及び企業会計について、令和2年度一般会計予算を審査するため予算審査特別委員会を設置し、委員長には木村満委員、副委員長には鈴木邦彦委員を選任しました。

委員会は、3月6日から12日まで開催し、多項目にわたり質疑が出され、予算について審査しました。本会議ですべての予算を原案とおり認定しました。審査の中で議論された主な点は次のとおりです。



木村 満 委員長



鈴木 邦彦 副委員長



小野一雄 議員

地域学校協働活動推進事業費

Q 昨年度より151万円の減額理由は。

A 生涯学習課 主な理由として、地域学校協働活動推進事業の一つである放課後子ども教室推進事業の謝礼を見直した結果、減額となりました。



高野 進 議員

空き店舗活用推進事業

Q 事業補助金220万円についての内訳は。

A 商工観光課 新規1件分として改修費補助、家賃補助、合計140万円計上し、残りが継続3件分の家賃補助分となります。



結城喜和 議員

強い農業・担い手づくり総合支援事業

Q 強い農業・担い手づくり総合支援事業補助金についての事業内容は。

A 農林水産課 意欲的な担い手が必要な農業用の機械の導入について、国の補助事業を活用し実施する事業となっております。



安藤美重子 議員

通知カード・個人番号カードの負担金

Q 昨年度に比べ1200万円ほどの増額理由は。

A 町民生活課 個人番号カード、マイナンバーカードの発行の申請が増加していることと、制度開始から5年の更新時期を迎えることから更新時期に伴い増額となりました。



大槻和弘 議員

田沢浄水場耐震補強

Q 設計業務委託についての範囲は。

A 上下水道課 平成30年度に耐震診断実施した結果に基づき、浄水場建屋と沈砂池について耐震補強を実施します。



鈴木秀一 議員

ICT機器導入費

Q 教育用タブレットとICT機器についての内訳は。

A 学務課 教育用タブレットはクラスに1台という考えで、小学校77台、中学校37台を導入する計画で、ICT機器については職員45台、パソコン教室分のタブレット、電子黒板を導入予定です。



小野明子 議員

鳥獣被害対策費

Q 昨年度と比べ大幅な減額理由は。

A 農林水産課 例年猟友会等の協力をいただきながら捕獲活動等を実施しておりますが、地域住民の方々からの要望が少なかったこと等を理由に減額させて頂きました。



佐藤邦彦 議員

海水浴場運営等事業

Q 海水浴場運営等事業についての内訳と集客数をどれくらい見込んでいるか。

A 商工観光課 経費としてトイレ設置850万円、備品購入250万円、監視員の賃金となり、来場者3万5000人位を見込んでおります。



森 義洋 議員

地方消費税交付金

Q 社会保障財源化分が昨年度に比べ増額の理由は。

A 企画財政課 消費税増税に伴い地方消費税率が1.7%から2.2%に増加し、内1.2%分が社会保障財源分で増額となります。



渡邊健一 議員

受精卵移植技術実用化促進事業

Q 受精卵移植技術実用化促進事業費補助金の内容と予定数は。

A 農林水産課 黒毛和牛の受精卵を乳用牛に移植し、販売して経営安定を図るための支援事業となり、採卵5頭、移植54頭を予定しております。



澤井俊一 議員

低所得者保険料軽減負担事業繰出金

Q 昨年度に比べ2700万円ほどの増額理由は。

A 福祉課 消費税より公費を投入しての低所得者の現状の軽減強化をしているもので、昨年度は1段階の方のみ対象だったものが、1段階から3段階まで広がったため増額となりました。



佐藤正司 議員

居宅介護サービス、施設介護サービス給付費

Q それぞれ大幅に増加した主な理由は。

A 福祉課 65歳以上の大規模被保険者の方が年々増加しており、それに伴い介護サービスの利用者も年々増加していることが、給付費増加の要因だと考えております。



鈴木高行 議員

人事評価制度職員研修業務委託料

Q 人事評価は誰が行い、誰が研修を受けるのか。

A 総務課 一般的（主事など）には、一次評価は班長クラス、二次評価を課長クラス、評価を確認するのが副町長または町長です。更に人事評価制度を活用していくため研修を開催する予定です。



熊田芳子 議員

婦人防火クラブ活動補助金

Q 昨年度に比べ33万円減額の理由は。

A 総務課 事務事業の見直しにおいて、婦人防火クラブの事業内容や予算、決算内容を精査させていただきました。今後、新たな事業展開があるというのであれば、補助金について見直しを考えたいと思います。



鈴木邦昭 議員

デマンドタクシー運行

Q 運行業務委託料2200万円、委託先と周知方法は。

A 企画財政課 地元タクシー事業者2社に委託する予定で、周知方法についてはホームページや広報の他、町内での説明会を検討しております。



予算審査特別委員会の様子

注目したのはここ



集められた稲わら

台風19号 災害廃棄物(稲わら) 処理委託料 3億5千万円計上

一般会計補正予算 6億2176万円増額し 総額199億円へ

復興交付金の返還
問 復興交付金7億8千万円の減額内容は、企画財政課長 返還する主な事業は、巨理江下団地等の防災集団移転促進事業や荒浜・吉田地区に整備した防災公園整備事業が完了したため残額を返還するものです。

空き店舗活用
問 空き店舗活用補助金70万円の業種と内訳は、**商工観光課長** 業種については美容室の1件です。場所は悠里館から真つすぐの所にあります。70万円の内訳は、3ヶ月分の家賃と店舗改修費用になります。



空き店舗活用・開業支援

災害稲わら処理
問 稲わらの処理先と数量は、**町民生活課長** 250トンが巨理名取共立衛生処理組合、1100トンは大船渡市のセメント会社で処理します。残りの1248トンは未定です。

■一般会計の主な補正予算項目

繰越明許費（年度内に支出が完了できない経費）

事業名	金額	補正理由
荒浜海水浴場開設給排水整備事業	1720万円	令和元年度内の事業完了が見込めないため
道路（通学路）整備事業	1億740万円	
逢隈小学校給水管改修工事	4000万円	
荒浜漁港西側堤整備事業	5000万円	

歳入（収入）

事業名	金額	補正理由
地方交付税	△1億605万円	復興事業費確定による減額
国庫支出金	2億4682万円	小中学校情報通信整備費の増額
町債（地方債）	2億9850万円	資金調達による借入金増額

歳出（支出）

事業名	金額	補正理由
小中学校校内情報ネットワーク事業	2億999万円	全学校情報通信整備費の増額
災害廃棄物処理事業	3億5656万円	台風19号稲わら処理費の増額
障害者福祉費	850万円	助成対象者増加のため増額

農業次世代人材支援
問 補助金644万円減額理由は、**農林水産課長** この制度は所得に応じた補助で、対象者の所得が増加したことから2名が対象外、2名が減額となったものです。

吉中プール塗装改修
問 吉田中学校プール塗装改修工事352万円については、**教育次長兼学務課長** プール内の塗装がはがれ、水が白く濁っているため塗装の塗り直しです。

総括質疑

予算審査特別委員会に先立ち、総括質疑が行われました。総括質疑とは、審議する案件に対してなされる全般的な質問で、今回は1名の議員が登壇して行いました。

施政方針について
問 震災関連事業と通常事業の重点事業は、**企画財政課長** 震災関連事業については避難道路新設整備・避難誘導防災サイン設置・防災備蓄倉庫整備・荒浜海水浴場開設事業です。
通常事業は、子育て支援対策の充実・デマンド型乗り合いバス、乗り合いタクシーの運行・学校教育のICT環境整備事業です。



小野一雄議員



避難誘導防災サイン（イメージ）

地区交流センターの職員体制は、
企画財政課長 巨理地区は7名・吉田地区は6名・荒浜地区及び逢隈地区はそれぞれ5名体制を予定しています。
問 3年目を迎える町長の公約は事業に入っているのか。
町長 今年度の目玉として考えているのが、安全安心な子育てしやすいまちづくりです。

新議場完成

これまで以上に施策のチェックと政策提言を！



新議場にて1月臨時会、3月定例会が開催されました。
新型コロナウイルス感染症防止のため、3月定例会は傍聴の受け入れを中止しましたが、事態収束後は是非多くの方にお越しいただけます。ばと思っております。

なお、巨理町議会では令和2年3月定例会から議会の映像配信を行っています。パソコン・スマートフォン等で手軽に議会をご覧になれます。

条例改正

B&G海洋センターの舟艇使用料を改定

B&G海洋センター舟艇使用料改定

提案理由 現在、保有している舟艇機材に合わせた使用料にするともに、交流人口増加を図る目的から町内と町外の使用料を同一にするため改正するものです。

問 小学生を区分して料金を下げるとどうかという議論はあったのか。

生涯学習課長 そのような議論は出ておりません。

問 海洋センターの利用者を消費活動につなげるための考えは。

生涯学習課長 利用者に観光パンフレットを配るよう指示しています。また、地元民宿と連携した実績もあります。

(全員賛成で可決)

交通安全指導員条例及び防犯実働隊条例を廃止

提案理由 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律が令和2年4月1日から施行されることに伴い、特別職非常勤職員の任用要件が厳格化されました。これに伴い、交通安全指導員及び防犯実働隊に関する条例を廃止するものです。

問 設置規定の根拠、指揮系統と組織形態は。

総務課長 今までの条例と変わりのない内容で要綱として定めます。組織形態も今までと変りのない組織形態とします。

(全員賛成で可決)

印鑑登録の要件を一部改正

提案理由 所定の要件を満たした場合、成年後見人が印鑑の登録を受けることができるよう、国の印鑑登録証明事務処理要領が改正されたことから、本条を改正するものです。

問 印鑑証明書が発行されるに伴うトラブル予防対策は。

町民生活課長 登録申請時と同様に証明書交付の際も後見人の方と同行していただきます。

(全員賛成で可決)

集会所の鍵の管理

企画財政課長 4月に新設されます巨理地区交流センターに管理などを依頼する考えで進んでいます。

(集会所が2部屋あるため、「東集会所」「西集会所」とし、それぞれ、使用料は1時間当たり300円とする)

(全員賛成で可決)



交通安全条例の一部を改正

提案理由 近年の交通安全施策の動向を反映するとともに暴走族根絶モデル市町村の指定が終了したことに伴い、巨理町暴走族根絶運動推進条例を廃止するものです。

問 現在、巨理町には暴走族がいなくなったと考えているのか。

総務課長 本町では暴走族は見受けられなくなりましたが、県内ではまだ若干あると警察から聞いています。

問 自転車運転の技術習得の具体策は。

総務課長 中学生を中心に事故が多いようなので、保険の加入と自転車の安全運転について、積極的に実施していきたいと思います。

(全員賛成で可決)

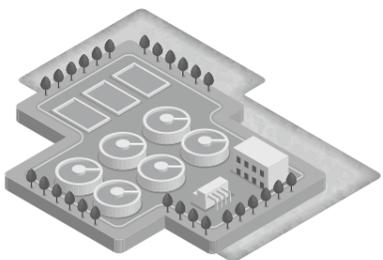
水道加入金の引き下げ

提案理由 定住促進と企業誘致促進の観点から減額するとともに、これまで町条例等に準じて運用していた上下水道台帳の印刷料金等に関し、条文を設け明確化を図るため、条例の一部を改正するものです。

問 財源確保はできるのか。

町長 企業誘致と定住化促進により使用料で財源を確保したほうが水道事業が安定するかと考えています。

(全員賛成で可決)



水道水質検査のさらなる広域化

提案理由 令和2年4月1日から岩沼市外一市三町水道水質検査協賛会に蔵王町が加入するための改正です。

(全員賛成で可決)

工事請負契約

工事名

令和元年度(仮称)巨理町防災備蓄倉庫建設工事

施行場所

巨理町字悠里1番地

請負金額

3億1658万円(落札率89・66%)

請負業者

仙建工業(株)

問 発電機の用途が建物の照明だけなら、維持費の観点から不要では。

都市建設課長 震災等の混乱時に発電機をリースしてくれるところ、その調達などに時間がかかるということも想定されますので、ここに常備していきたいという計画です。

(全員賛成で可決)

工事請負変更契約

工事名

令和元年度(復交)町道橋本掘添線道路新設(その3)工事

施行場所

巨理町吉田字村地内外

請負金額

1億8328万円(落札率80・90%)

請負業者

(株)芦名組

問 供用開始はいつになるのか。

都市建設課長 工期が令和3年2月28日です。工期内検査を実施しますので、工事完了後速やかに供用開始したいと考えています。

(全員賛成で可決)

工事請負変更契約

工事名

令和元年度 巨理第512号汚水枝線工事

施行場所

巨理町吉田字上塚内外 地内

変更後請負金額

7175万円(1835万円の減額)

請負業者

田中建材輸送(株)

問 千円単位で同額の落札額となりくじ引きになることは過去にもあったのか。

企画財政課長 昨年の入札でも千円単位で同額となりくじ引きになったケースがあります。

(全員賛成で可決)

町政のことが聞きたい

「一般質問」は町長に対し、将来に向けての考えなどをただ質すものです。今回は11人の議員が登壇し行いました。

鈴木邦彦議員 13P

- ・学習指導要領改訂に伴う対策は
- ・鳥の海公園多目的広場 利用計画は

木村 満議員 14P

- ・SDG s 実践的な取り組みは
- ・臨時交付窓口、計画的な周知を

鈴木邦昭議員 15P

- ・多胎児家庭タクシー券支援は
- ・東日本大震災・今後の取り組みは
- ・児童のアタマジラミ対策は

鈴木高行議員 16P

- ・役場新庁舎周辺の市街地形成
- ・町の行財政課題の情報公開

大槻和弘議員 17P

- ・高齢者・介護事業計画の進捗は
- ・住民の意見・要望等への対応は

佐藤正司議員 18P

- ・デマンドタクシーいつから運行か
- ・学芸員欠員で文化財保護大丈夫か

佐藤邦彦議員 19P

- ・五輪ホストタウン、聖火リレー
- ・復興計画の町民満足度は

高野 進議員 20P

- ・財政が把握し易い貸借対照表公表
- ・不正受給 2千3百万円返還請求

小野明子議員 21P

- ・通学路の十分な安全確保を
- ・新たな健康促進事業導入は

鈴木秀一議員 22P

- ・テレワーク推進による企業誘致は
- ・自転車を活用した観光振興は

澤井俊一議員 23P

- ・公共施設の改修は
- ・職員給与レベルは

学習指導要領改訂に伴う対策は 学校・教育委員会で取り組みます



鈴木 邦彦 議員

問 取り組み状況と課題について。
教育長 学校に促した事項として、「改定の趣旨及び特徴的な内容の理解」等六点、教育委員会で行い、及び外国語への準備」等四点、学校及び教育委員会で取り組みを行った中で課題として「教育環境整備を図ること」等二点があげられます。

問 小学校に外国語導入の対策として中学校英語教師の兼務化を図れないか。
教育長 授業時数の面で物理的に無理と考えます。

問 プログラミング及びAI教育対策は、民間の活用はできないか。
教育長 国庫補助制度により整備を図ります。プログラミング教育の手引きを活用します。

問 道徳教育で求められる評価方法は。
教育長 評価の基本的な考え方は、児童生徒の自らの成長を実感し、意欲の向上につながるものです。

再質問 教師自身の道徳観や倫理観が問われると思うが。
教育長 教職員が研修を重ねて、恣意的な評価がないように浸透を図っていきます。



児童・生徒ひとり一台パソコン導入

鳥の海公園多目的広場 利用計画は プロジェクトチームを立ち上げる



完成間近な鳥の海公園多目的広場

問 具体的な利用計画について。
教育長 グラウンドゴルフやパークゴルフの体験ができるようにするほか、一般の憩いの場、各種イベント会場、レクリエーション広場として利用を考えています。が、具体的な利用計画は、今後検討します。

再質問 交流人口や観光を考えた場合、町全体で考えるべきではないか。
町長 今後、プロジェクトチームを作って考えていきます。民間の力も活用します。

問 ドッグランを設ける考えは。
教育長 参考となるアイデアの一つとして捉え、今後プロジェクトチームで検討します。

問 鳥の海公園サッカー場のナイター設備・更衣室の計画は。
教育長 以前から計画として持っており、が、スポーツ振興補助金（SPO）を使って整備を模索しています。先に人工芝事業で助成を受けているので、令和3年度に申請を考えています。



鈴木 邦昭 議員

多胎児家庭タクシー券支援は

先進的な自治体を参考に検討

問 平成29年、30年、令和元年の3年間で、母子手帳を通じて把握している多胎児出生件数は。

町長 平成29年度1件、平成30年度1件、令和元年度、1月末現在で1件の3件となっております。

再質問 年間2万円タクシー券を補助しているところがある。本町独自で多胎児家庭にタクシー券を支援することについていかがか。

町長 先進自治体に伺いましたが、年間数にすると少ないというのが現状です。その辺に關しましては参考にしながら検討させていただきます。

東日本大震災・今後の取り組みは

震災を風化させない



東日本大震災9周年・亘理町追悼式

問 政府主催の東日本大震災の追悼式は令和3年3月で一定の節目を迎えるため、追悼式を打ち切る方針がでた。令和4年以降本町で開催する東日本大震災・追悼式の取り組みは。

町長 町として、追悼の目的は変わることなく、令和4年3月11日以降、政府主催による追悼式の中継放送はなくなりませんが、震災を風化させない形で追悼の場を設けていきたいと考えております。

児童のアタマジラミ対策は

注意喚起のチラシを作成し周知

問 全国的にアタマジラミにかかる子供が増えていると報道があった。本町の保育所・幼稚園・保育園において、アタマジラミが確認されたという報告は。

町長 公的報告義務はありませんが、町内の施設に確認したところ、平成28年度以降では、公立保育所5人、私立保育園16人、私立幼稚園で1人を確認しております。

再質問 アタマジラミを見つけた場合の対応策は。

町長 発生が確認された場合は、速やかにその園・所内で情報共有を図り、家庭での対策も必要となり、施設を利用している保護者に注意喚起としてチラシを作成するなど周知しているところです。

SDGs 実践的な取り組みは

まち・ひと・しごと総合戦略にも



木村 満 議員

問 本町におけるSDGsの取り組みは。

町長 近隣自治体より早く昨年の広報わたり9月号に、SDGsの特集を組みました。また、研修会等に職員を派遣しています。

再質問 全職員の共通理解が必要と考えるが。

町長 フォーラム等に、担当職員のみならず全職員の出席を配慮し共有化を図っていきます。

※SDGs
2015年9月の国連サミットにおいて全会一致で採択された「誰ひとり取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に向けて2030年を年限とする17の国際目標

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



問 第5次総合発展計画の後期基本計画への反映は。

町長 令和3年度からスタートする、第5次亘理町総合発展計画の後期計画策定に向けて作業を進めています。共通する項目については総合発展計画の中に具体的に盛り込めるよう、進めていきたいと考えています。

再質問 実践的な計画への落とし込みは。

町長 亘理町まち・ひと・しごと総合戦略にも盛り込む予定です。

問 官民連携の在り方は。

町長 地元の中小企業がいち早くSDGsを意識した事業改革に踏み切ることが、持続可能な地域の活性化と、雇用創出に繋がっていくと考えています。

臨時交付窓口、計画的な周知を

計画的な周知を検討

問 マイナンバーカードの普及策は。

町長 本年、3月10日から各種証明書のコンビニ交付を開始します。利便性の向上によって、カードを持つメリットを構築し、カードの取得率向上を図っていきます。また、令和3年3月からマイナンバーカードの健康保険証利用が開始される予定です。公務員に限らず民間事業者においても、取得推進の傾向にありますので、取得率の向上が見込まれているところです。

再質問 臨時交付窓口の周知を直近だけでなく、一定期間周知することで、自分が申請したときに休日に受け取れるかどうか判断ができ申請しやすくなると思うが。

町長 その方が申請しやすいと認識していますので、検討していきます。



大槻 和弘 議員

問 第7期計画(R2年度まで)の進捗と8期計画(R3~5年度)の課題・強化策は。

再質問 アンケートの集約内容を回答者に示すべきとの要望があるが。

町長 今後は、是正するよう考えます。再質問 訪問介護事業者の要介護4、5の利用者に対する「喀(かく)たん吸引」(医療行為)について、3号研修(※1)費用の一部を助成してはどうか。

町長 町民の方々からの要請があるとのことから、実地研修の部分について前向きに検討し、実現に向けていきます。再質問 在宅高齢者(寝たきり等)のおむつ支給について、現行の現物支給と、おむつ券支給のどちらか選べるようにしてはどうか。

町長 高齢者のごみ出し問題への対応を考えるべきでは。福祉課長 高齢者のごみ出しニーズに対応し、次年度から、巨理町生活援助サービス事業(※2)を実施予定です。但し、要支援1、2の方限定となります。



高齢者・介護事業計画の進捗は

おおむね順調に推移

役場新庁舎周辺の市街地形成

用途地域見直し等で利活用を推進



町役場庁舎から南側一帯の市街地



鈴木 高行 議員

問 役場新庁舎が完成し、町の拠点が出来たが、周辺の市街地形成の考えは。

町長 幹線道路沿線は商業ゾーンとして、商業、医療、福祉など生活利便施設の誘導を図り、町民が生活サービスを受け易い市街地の形成を図ります。また沿線背後地は住居系の用途を配し、人口増となる町並の形成を図ります。

問 庁舎の南側一帯は今後開発が進むと考えられるが、用途地域指定や土地の高低の調整等、一帯の土地利用計画を作成し、規制すべきではないか。

町長 用途指定はしてないが、今後出来れば準工業地域や商業地域の指定など全体的に検討します。

問 庁舎西側の農地の開発構想として、都市計画道路の整備や北側に東西を結ぶ跨線橋を整備する構想を、総合発展計画に含めれば、将来の市街地形成に役立つと思うが。

町長 西側は約7ヘクタールあるが農振地域なので、早急に除外は難しい。今後、駅近くで大きな面積を求める場合、最適地と理解しているのでプランニングを進める。また跨線橋についても駅東の市街形成には必要と考えられています。

住民の意見・要望等への対応は

基本の方針は変えず、検証

※1 3号研修 「たんの吸引」は、医療行為であり、介護士が行う場合は、認定特定行為業務従事者の研修が必要。3号研修は、特定の利用者個人のみ対象となる。

※2 生活援助サービス 生活支援体制の整備を目的に、協議体を設置し、その中で話合われた「簡易なごみ出しや買い物等」の援助を提供。

問 住民要望を、「町政懇談会」や直接住民の声を聞き、町政運営を行ってきたが、その方針に変更は。

町長 「町政懇談会」の在り方を見直すべきとの意見もあり、今年度は開催しませんでしたが、基本的な方針は変えず、行政区長制度の見直しを見据えた上で、町政懇談会のあり方を検証します。

再質問 行政区域に説明すべきでは。再質問 震災前に行っていた「町長と語る日」復活の考えは。

町長 大切だと考えますが、行政区長「まちづくり協議会」等の地区の要望的なものに対して、お話をさせていただきます。

町の行財政課題の情報公開

町の仕事帳の発行を検討



町の仕事帳 (田子町提供)

問 本町の行財政はハード面の再整備や収入の確保など、大変厳しく多くの課題があることを、町民に理解して頂くため、当該年度の各種事業、財源をセットで情報公開する冊子を発行し、町民に配布する考えはないか。

町長 北海道ニセコ町へ視察に行った際「町の仕事帳」を発行して町民に配布していました。内容的にはこの仕事帳を見れば、一年間の町の仕事が全てわかるようなものでした。本町においても検討します。

問 町情報を出してこそ町民から提言、アドバイスがあり、町長公約の協働のまちづくりが出来るのではないか。

町長 町内5地区の「まちづくり協議会」を核として、各地域ごとのまちづくりを計画し、その中から町が吸い上げ、町全体のまちづくりを進めていきます。

五輪ホストタウン、聖火リレー

イスラエル交流、聖火荒浜走る



佐藤 邦彦 議員

問 イスラエル「ありがとうホストタウン」(※1)の取り組みは。
町長 イスラエル選手が出場する東京での柔道応援や、庁舎ホールでの大型映像装置での住民参加の応援観戦を予定しています。イスラエルからの来町者等に復興した姿を発信します。



頑張れイスラエル

問 聖火リレー、パラリンピックの採火式は。
町長 聖火はわたり温泉から荒浜小まで地元2名のランナーが走り、ゴールでは全児童と先生が迎えます。パラ採火式は、8月15日ふるさと夏祭り法要の灯明から採火し、平等な社会を誓う場となります。

※1 ありがとうホストタウン
復興支援があった外国と東京五輪・パラリンピックを通して交流を行う。

デマンドタクシーいつから運行か

7月から大人400円で利用



佐藤 正司 議員

問 町民バス「さざんか号」「わたりん号」の関連は。
町長 路線型「さざんか号」はこれまでのとおり運行し、循環型「わたりん号」の役割を自宅から目的地まで送迎できるデマンドタクシーに継承して利便性を拡大します。委託実績のある「マルワタクシー」「常南タクシー」に予定しています。
問 委託料と運行エリア及び利用料金は。
町長 運行委託料は、導入している近隣市町村とタクシー業務売上を参考にしながら積算しています。運行エリアは巨理町内全域を予定。



わたりん号からデマンドタクシーへ

定。利用料金大人400円、小中学生及び75歳以上が半額200円を設定しています。更に、運転免許自主返納者も1年間無償利用で調整しています。
問 利用者対象と運行時間帯及び共通乗車場設置は。
町長 交通弱者の足の確保と交通空白区域の解消を目的に、事前に利用者登録した方が対象になります。運行時間帯は平日のみで、朝8時から午後3時までの1時間おきの計7便を予定。共通乗車場は設けず、どこからでも利用可能となります。

復興計画の町民満足度は

検証し、総合発展計画に活かす



震災復興計画・荒浜防災公園

問 震災復興計画の課題と検証は。
町長 鳥の海防災緑地整備事業(※2)は復興交付金の対象外で町単独事業です。計画期間中は町財源を抑え進め、事業完了は令和2年度以降になります。10年が過ぎ計画期間後は、町民の意見を聞き検証して行きます。
再質問 復興の町民満足度をどう活かすのか。
町長 震災以降9年間の歩みの中で、町民にとって復興事業がどうであったのか、検証し

総合発展計画に活かして行きます。
問 今後の復興関連事業の位置づけ基本方針は。
町長 令和3年度から始まる後期第5次総合発展計画に、復興項目を設け復興関連事業を確実に盛り込み、震災前よりも住みよい、活力ある町になるよう邁進します。

※2 鳥の海防災緑地整備事業
湾内側側に5mの緑地盛土で津波からの多重防御施設

学芸員欠員で文化財保護大丈夫か

学芸員採用、次世代に正しく継承



歴史的に重要な巨理伊達家霊屋

問 次世代に継承する歴史専門学芸員の採用は。
町長 学芸員は博物館等の資料収集、保管、展示及び調査研究等の事業をつかさどる専門職であり、令和2年度に学芸員の採用試験を実施していきます。
問 今後の文化財活用した地域振興・観光の取り組みは。
町長 巨理の歴史を肌で感じる機会と、伊達

成実キャラクターや地場産品のコラボレーションの実現に協力した地域振興に結びつけたいと考えております。また、文化財は重要な観光資源と捉え、今春オープンのレストラン「伊達家コース」を設定します。更に、QRコードで「ぶらっとわたり」に誘導し、街歩きを楽しむ方も検討します。

通学路の十分な安全確保を

関係機関、地域と連携して行う



小野 明子 議員

問 通学路点検の予定は。また巨理小近くの十字路にあるUFO型信号機は撤去される予定だが、今後の安全対策は考えているか。
教育長 学校には通学路の安全確保と児童、保護者に危険箇所を注意喚起するよう随時指示しています。毎年四月には小学一年生に警察から安全指導を行っており、今後も関係機関と連携して合同点検を行います。
地域の方々や警察署の協力を得ながら、安全を確保します。

再質問 巨理中では学校前の私有地に保護者が誤って駐車する場所が見られるが、対策は。
教育長 今後も保護者にルールを周知していきたいながら、教育委員会からも保護者に対し協力を依頼する文書の通知も検討します。



巨理小近くの十字路とUFO型信号機

問 大多数が自転車通学をする町内中学生の通学時の安全確保は。
教育長 警察署、交通安全指導員、防犯実働隊、見守り隊と協力し、事故と犯罪の未然防止に努めます。更に交通ルールの指導を学校に指示しています。
再質問 巨理中では学校前の私有地に保護者が誤って駐車する場所が見られるが、対策は。
教育長 今後も保護者にルールを周知していきたいながら、教育委員会からも保護者に対し協力を依頼する文書の通知も検討します。

新たな健康促進事業導入は

現計画を進めながら、更に検討

問 以前、スポーツ活動への参加等でポイントを貯める健康マイレージ制度(※)が提案されていたが、今後新たに導入する健康促進事業はあるか。
町長 今年度は健康講話等に参加された方に減塩食品を配布するなどの取り組みを行っています。ポイント事業の内容を精査しつつ、総合的に検討していきます。
問 保健福祉センターで新たに計画されている事業は。
町長 来年度より特定健康診断等の複数の健診を同時に実施します。また施設の目的に即した事業をする団体に貸し出します。

※健康マイレージ制度
住民が一定量の運動や健康診断の受診等を行うことを条件に、特典(商品券など)を受け取れる制度。

再質問 町民誰もがセンターを気軽に訪れ、交流できるような事業は企画されていないのか。
健康推進課長 今後、町内の関係機関と検討します。

財政が把握し易い貸借対照表公表

広報紙等での公表を考えた



高野 進 議員

問 自治体の会計が平成30年4月から地方公会計になった。財政の透明化が目的であり、事業計画や老朽化した施設の更新計画等が作り易くなる効果がある。
そこで、固定資産台帳は整備されているか。
町長 固定資産台帳は平成29年度決算分は整備済で、平成30年度分は現在作成中です。
再質問 貸借対照表を公表してはどうか。
町長 平成29年度分の貸借対照表は町のホームページで公表しています。



再質問 ホームページを見ている人は町に半数いるかどうか。
ペーパーで公表しては。
町長 広報紙等での公表も考えていきます。
問 財政運営の懸念から、今後5〜10年間の財政シミュレーションを作成しては。
町長 今後の課題とさせていただきます。

不正受給 2千3百万円返還請求

全額回収は困難

問 昨年12月、一般会計補正予算審議の中で、障害福祉サービス費返還金として、231万8千円を計上。提案理由は「不正受給にかかる事業所からの返還金を追加補正するものではありません」。事業所名は「スプリント巨理センター」。
請求後の現在の進捗状況は。
町長 弁護士が債権残務調査を行い、自己破産申し立てに向け準備を進めています。
再質問 刑事告発するのか。
福祉課長 刑事告発については、県が県警と相談しています。

再質問 補助金の返還がなければ、どう対処するのか。
町長 補助金全額の回収は困難であると認識をしています。
福祉課長 町に返還義務があり、国・県に返還することになり、町の負担もあります。
再質問 今後このような事態を招かないための対応をどうしていくのか。
福祉課長 障害福祉サービス事業所の指定は宮城県が行います。県と連携し、町単独でも実地指導出来るよう進めてまいります。



澤井 俊一 議員

公共施設の改修は

健全財政を維持しながら計画

問 巨理町には小・中学校10校あるが、新しい2校を除く8校の維持管理計画は。
教育長 学校施設長寿命化計画に基づき、児童生徒の安全に関するもの、緊急性を要する修繕・改善を最優先に考えております。大規模な改修、建てかえは財政状況を見ながら進めていきます。



築53年の巨理小学校

再質問 巨理小学校の建てかえは、令和2年度実施計画、令和3年度から2力年で実施するとありますが、計画に変更は。
町長 必要性は十分に認識しています。計画行程表どおりに工事が出来れば良いですが、健全財政を維持して行かないといけないので、行程表どおり出来ない状況です。

問 負担金を支出している葬祭場・消防署の改修計画は。
町長 平成28年6月の葬祭場整備検討会で検討した結果、現所在地に建てかえが望ましく、整備基金の積み立てを検討するとされましたが、消防庁舎の老朽化もあり、両施設の整備基金積み立てについて協議した結果、同時に進めることは困難であり、消防庁舎の建てかえを優先したいと考えています。
再質問 消防庁舎の建てかえに関する状況は。
町長 広域化に伴う国の財政支援策である、緊急防災減災事業債を活用し、ある程度基金を積み立て、消防庁舎の建てかえを行いたいと考えています。

職員給与レベルは

県内で下から二番

問 平成30年4月から給料表7級制とし2年が経過するが、水準は改善されたのか。
町長 平成26年度から4年間、給与水準は県内で最下位でした。平成31年度は前年度比で0・2ポイント上昇し、最下位を脱出しました。
再質問 職員のモチベーションアップのため、思い切った職務分類表の見直しを行ってか。
町長 財政状況を踏まえ、モチベーションアップにつながるような見直しを検討させて頂きます。

テレワーク推進による企業誘致は

新しい産業ととらえ積極的に検討



鈴木 秀一 議員

問 働き方改革が進む中、会社に通勤せず自宅やサテライトオフィスで仕事をするテレワーク(※)という働き方に注目が集まっている。サテライトオフィスやテレワーク推進による企業誘致を行っているかどうか。
町長 サテライトオフィスは、IT系の企業を中心に全国的に広がっており、本町においても新しい産業ととらえ、空き店舗解消や空き家対策の観点からも誘致を積極的に検討すべきと考えております。

再質問 企業誘致にはIT関係の整備が必須である。誘致につながるIT環境を整備する予定があるか。
町長 公共施設を中心とした公衆無線LAN整備を検討していきたいと考えており、本町ならではの優位性を見出しながら企業誘致に取り組んでまいります。
再質問 IT系の企業を誘致するうえで、役場庁舎に公衆無線LANが無いのは説得力に欠ける。また、災害発生時にインターネットを利用した通信、通話が可能となる公衆無線LANを早期に設置してはどうか。



テレワーク

町長 早急に検討してまいりたいと思います。
※テレワーク
「離れたところで働く」という造語で、インターネットやパソコンを活用し、時間や場所にとらわれない柔軟な働き方。

問 昨年、荒浜地区で自転車イベントが3回開催され参加者、応援を含め約1000人が訪れたと推測される。自転車を活用した観光・交流人口の拡大について、今後どのように関わっていくのか。
町長 昨年、各種サイクルイベントが実施され、多くのお客様で賑

わいました。今後の大会についても、よりよいイベントとなるようバックアップしたいと考えております。またスポーツも観光資源と重要視し、スポーツで町を活性化させたい個人・団体を応援したいと思っております。

自転車を活用した観光振興は スポーツも観光資源と重要視する



鳥の海での大会の様子

請願・陳情

内 容	提 出 者	紹介議員	対 応
令和2年度巨理町補助金要望書	巨理山元商工会 会長 門 澤 俊 夫		議員に配付
学校給食の公費負担（無償化や一部負担）と給食の改善を求める要請書	国民の食糧・農業、健康を守る宮城県連絡会 代表世話人 鈴木 新		議員に配付

議長交際費を公開します

議長が議会の対外的活動をするために要する経費を議長交際費といいます。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

1月分

2月分

3月分

No.	内 容	支出金額	No.	内 容	支出金額	No.	内 容	支出金額
1	宮城県隊友会巨理支部新春懇親会会費	5,000円	1	巨理警察官友の会創立50周年記念式典及び記念祝賀会参加費	6,000円	1	3.11東日本大震災9周年巨理町合同追悼式生花代	20,000円
2	中泉医療センター新年祝賀会会費	5,000円	2	巨理名取地区市町議会連絡協議会宮城県議会議員との行政懇談会負担金	10,000円	2	山元町議会議長妻逝去 弔電代	1,529円
3	えんころ節全国大会トロフィー代	3,295円				3月分計 2件 21,529円		
4	あぶくま青年会議所新年賀詞交歓会会費	5,000円	2月分計 2件 16,000円					
1月分計 4件 18,295円								

議会の映像配信を行っています



◆ 次の定例会は

6月10日(水)～17日(水)の予定です。

そのうち一般質問は6月15日(月)、16日(火)を予定しています。

◆ 感染症対策のため、本年6月定例会は休日議会を開催しないことにしましたので、ご理解のほどお願いいたします。また、状況により傍聴席での議会傍聴についても制限を行うことがありますので、ご了承願います。

◆ 議会の映像配信を行っています。パソコン・スマートフォン等で手軽に議事をご覧になることができますので、ぜひお試しください。

議員の会議等出欠状況

令和2年1月1日～令和2年3月31日

○…出席 ×…欠席 △…遅刻、早退 ー…員外 傍…傍聴 弔…弔事 研…研修 公…公務

月	日	曜日	開催会議名等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
				小野一雄	鈴木邦彦	高野進	結城喜和	安藤美重子	大槻和弘	鈴木秀一	小野明彦	佐藤邦満	木村義洋	森邊健一	澤井俊一	佐藤正司	鈴木高行	熊田芳子	鈴木邦昭	佐藤實	
			出席回数(回)	23	24	21	28	22	28	27	23	29	30	25	21	29	22	19	24	29	24
			会議回数(回)	23	24	22	28	22	28	27	23	29	30	26	21	29	22	21	24	29	24
1	8	水	議会広報常任委員会	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-	○	-	-	-	○	-
	17	金	議会運営委員会	-	-	-	○	-	○	-	-	○	○	○	-	○	-	-	○	○	○
	17	金	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	17	金	議会広報常任委員会	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-	○	-	-	-	○	-
	23	木	1月臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	24	金	産業建設常任委員会	○	○	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	○
	27	月	教育福祉常任委員会	-	-	○	-	○	-	-	○	○	-	○	-	-	○	-	-	-	-
	29	水	新議員研修会	-	研	-	研	-	-	研	研	-	-	-	-	研	-	-	-	-	-
2	4	火	宮城県議会大震災復興調査特別委員会県内調査対応	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	公	○
	5	水	仙南・巨理地方町議会議員合同研修会	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	×	研	研	研	研	研	公
	7	金	巨理地方町議会議長会 議員研修会	研	研	×	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研
	14	金	総務常任委員会	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-
	17	月	産業建設常任委員会	○	○	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	○
	18	火	教育福祉常任委員会	-	-	○	-	○	-	-	○	○	-	○	-	-	○	-	-	-	-
	20	木	議会運営委員会	-	-	-	○	-	○	-	-	○	○	○	-	○	-	-	○	○	○
	21	金	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	26	水	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	27	木	3月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	27	木	議会広報常任委員会	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-	○	-	-	-	○	-
	28	金	各常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	傍
3	2	月	3月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2	月	議会運営委員会	-	-	-	○	-	○	-	-	○	○	-	○	-	-	○	○	○	○
	3	火	3月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	4	水	3月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	5	木	3月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	6	金	予算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	傍
	9	月	予算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	傍
	10	火	予算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	傍
	10	火	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	12	木	予算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	傍
	16	月	3月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	16	月	議会運営委員会	-	-	-	○	-	○	-	-	○	○	-	○	-	-	○	○	○	○
	16	月	産業建設常任委員会	○	○	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	○
	19	木	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



子どもたちが子どもたちを救う

子供地球基金は、震災後の2011年の7月、巨理町逢隈十文字にキッズアースホーム東北をオープンしました。世界中でワークショップを行い、その絵が支援を必要とする子どもたちをサポートしております。



ワークショップを定期的に開催



巨理町の子供たちの絵が採用された商品



又キシコでの寄付活動の様子

子供地球基金 キッズアースホーム東北

宮城県巨理郡巨理町逢隈十文字佐渡153-1

HP: <https://www.kidsearthfund.jp/>

子供地球基金は1988年創立以来、Kids Helping Kidsを合言葉に世界中で病気、戦争、災害等で心に傷を負った子どもたちと絵を描くワークショップを行っています。

編集後記

巨理町役場新庁舎が開庁して、初の定例会が行われました。令和2年度の大切な町の予算を決める3月議会です。木の温もりのある、新しい議場となり、見学をされた方もいらつしやると思います。

新議場で丁々発止のやり取りをお見せしたかったのですが、残念ながら、全国的な新型コロナウイルスの広がりの中で、傍聴席を閉じることとなり、大変ご迷惑をおかけ致しましたが、本議会よりネット中継を開始いたしましたのでご視聴されますようお願いを申し上げます。

「わたりの未来」につきまして、小学校休校のため、取材が困難となりお休みとし、次号より再開致します。
(大槻和弘)

議会広報常任委員会
委員長 大槻 和弘
副委員長 鈴木 秀一
委員 佐藤 邦彦
木村 満
澤井 俊一
鈴木 邦昭

議会に関する詳しい内容は巨理町のホームページからご覧になれます。

<http://www.town.watari.miyagi.jp/>

